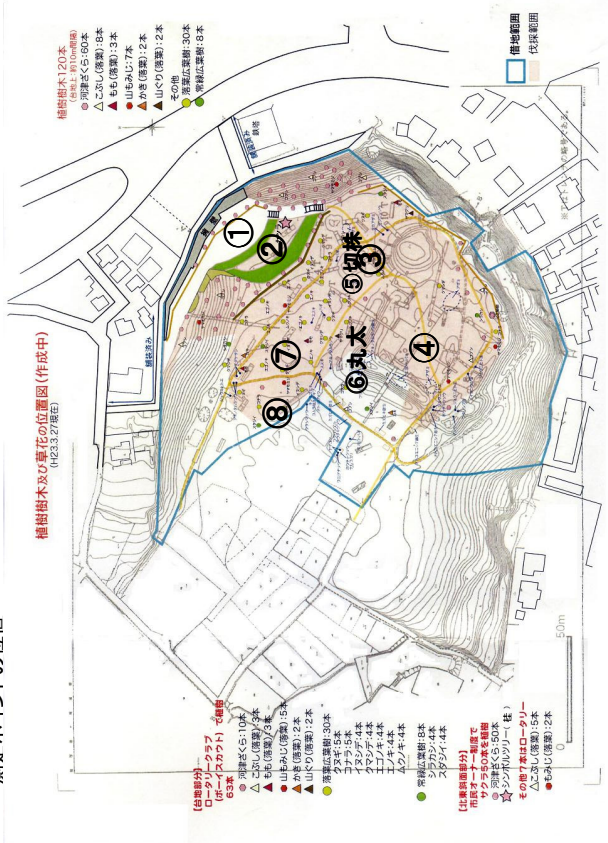


測定ポイントの位置



松ヶ崎城跡の放射線量(γ線)測定値と今後の対応

日付:2011年9月25日

測定器具: Mt.ガンマ (クリアパルス製)
時間をかけて安定した値を採用

測定単位: μ SV/H
測定値

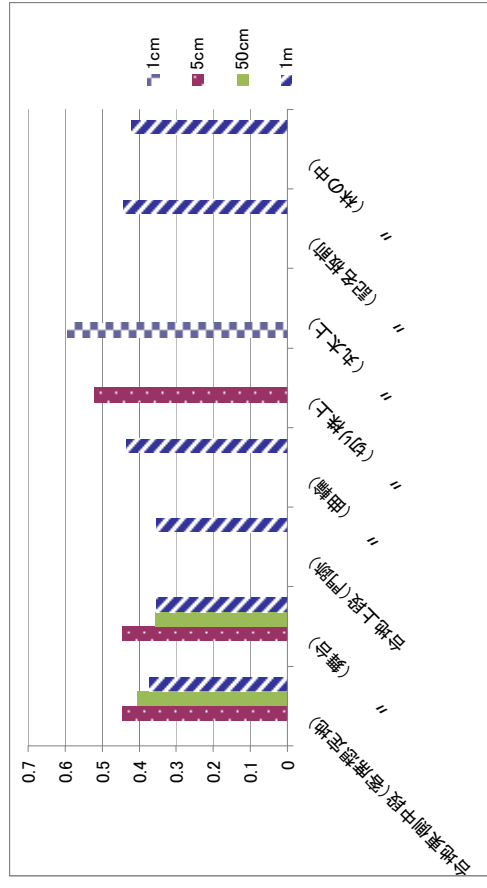
***測定は、以下の場所で、丸太以外は地上からの高さを50cm、50cm、1mのパターンで測定

番号	場所	1cm	50cm	1m	備考
1	台地東側中段(客席想定地)	0.445	0.406	0.374	R-dan 55カウント
2	" (舞台)	0.446	0.357	0.354	
3	台地上段(門跡)			0.356	
4	" (曲輪)			0.437	
5	" (切り株上)		0.52		R-dan 61カウント
6	" (丸太上)	0.592			
7	" (記名板前)			0.444	
8	" (林の中)			0.421	

* 台地中段、上段に関わらず、草の多い場所には放射線量が高い

* 特に切り株の上、丸太の上は高い線量を計測した

* 東葛籐の隣接する野田市は 0.19μ SV/Hという基準を独自に設けているが、それより何れの地点も高い線量一年に換算すると松ヶ崎城跡の放射線量は、2~3mSV程度になると思われるが、一般公衆の年間線量限度値とされている1mSVの2~3倍である



城まつりの対応

10月末に柏市による草刈りが行われるので、その後再度線量を計測すると、その後の城まつりをどうするか決定しなければならない、

市街地に近い公園、森林等に関する国の除染方針が未確定、柏市は計画策定段階という状況では今年の開催は無理と判断

→ **本格的な祭りは次年度以降開催の方針で考える**

今年では従来の祭りは見送り、除染を出来る範囲で行なう。国や自治体の除染の方針が明確になり、松ヶ崎城跡も除染など安全対策を行った上で次年度以降に本格開催とする。